変形性膝関節症の患者様に対する
多血小板血漿(PRP)療法（熊本県下初）

■ 本再生医療等について

PRP（多血小板血漿、PLATELET-RICH PLASMA、以下「PRP」）とは、患者様ご自身の血液から抽出した、血小板を豊富に含む血漿のことです。ヒトの血小板には、組織の治癒や修復を促進する成長因子と呼ばれる物質が含まれています。

PRP 療法は、この血小板を多く含む部分を患部（関節内）に局所注射することにより、患部の疼痛の軽減や損傷した組織の治癒・修復を促進させることを目的とした治療法です。
また、PRP療法は、患者様自身の血液から採取した血小板を用いて治療を行うため、副作用などのリスクが少ないのが特徴です。整形外科、美容外科領域や形成外科領域で普及しつつある治療法です。

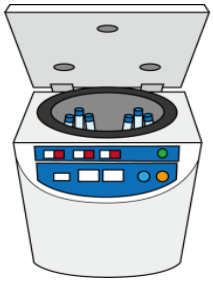
■ 治療の対象

変形性膝関節症における患部の疼痛の軽減、損傷した組織の治癒・修復

■ 治療の流れ

治療は、日帰りで終わります。

① 患者さまの血液を
約３０mL 採取します。



②血液を遠心機で遠心
分離して PRP を作成
します。

③PRP 約 3mｌを注射器で
膝に注射します。

■ 金額

この治療は、公的保険の対象ではありません。

１回の注射で、通常 ７７，０００円（税込）の費用がかかります。

※ 治療前の診察料が別途必要となります。

※ 患者様の症状等により金額が変わる場合がございます。

※入院による経過観察が必要な場合は、１ 泊 20,000 円（保険適用外、税込）
の入院費用がかかります。（特室使用料の場合は、別途必要。）

リハビリテーションセンター 熊本回生会病院